

屋上緑化工法
PICNIC TURF®
[ピクニックターフ]



みどりとともに… 風土になるLandscape

屋上緑化はヒートアイランド現象の緩和や
緑のネットワーク形成による生物多様性の保全など
都市環境の向上に寄与しています。
弊社独自の屋上緑化工法である「ピクニックターフ」は
本来みどりとともにあるべき人と地域を
やさしい景観という絆で結びます。



みどりとともに

株式会社 **石勝エクステリア**

www.ishikatsu.co.jp

みどりとともに

私たちの心を映し出す日本固有の生活文化を、祖先の深い叡智に学び、自然と調和しながら、生きるための糧を得る。
「100年、1000年と普遍的な風土を残す」という社会的使命を果たす。「みどりとともに」、在るべき「ZOEN」そのための
精神性や技術を継承、発展させてゆくための拠り所となる言霊。石勝エクステリアグループのコア・ボレート・アイデンティティです。

ピクニックターフは屋上などの人工地盤における薄層の緑化工法です。

特許取得済み 特許第 3610318 号

■ 製品の特徴

● 軽量化を実現

屋上の耐荷重や運搬・施工性に配慮した軽量の屋上緑化工法です。土壌厚100 mmの場合、植栽基盤の湿潤時重量は55kg/m²と軽量です。

● 保水、排水が良好

保水と排水を兼ね備えた性能の高い人工軽量土壌と下層に貯水槽を設けることで乾燥を防ぎます。大雨など必要以上の水は見切り材の樹脂多孔管により速やかに排水されます。

● 基盤形状が自由に対応

設置場所に応じた形状やデザイン性のある形状に対応します。

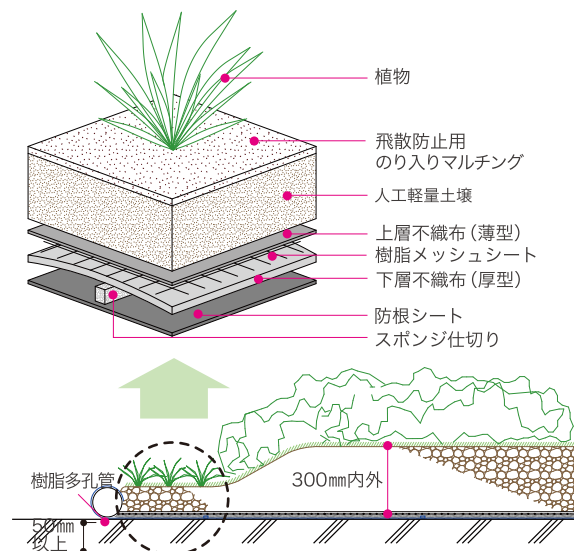
● 生物多様性に配慮した植栽が可能

連続した基盤により、根が自由に伸長できることから植物に負荷をかけない自然な生育環境が実現します。それにより多様な植物による植栽が可能です。

● 豊富な施工実績

日本全国70ヶ所以上に設置を行い、10年以上の実績があります。
(2002年～2013年8月末現在)

■ 製品の構造



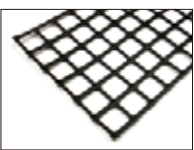
■ 製品の構成資材



人工軽量土壌



上層不織布(薄型)



樹脂メッシュシート



下層不織布(厚型)



スポンジ仕切り



防根シート



樹脂多孔管

■ 植栽事例

人工軽量土壌の厚さを調整することで、芝生から中木まで様々な植栽が可能です。



中木(フイリサカキ)



低木(ベニバナシャリンバイ)



地被(コニファー類)



草花(ノースポール)



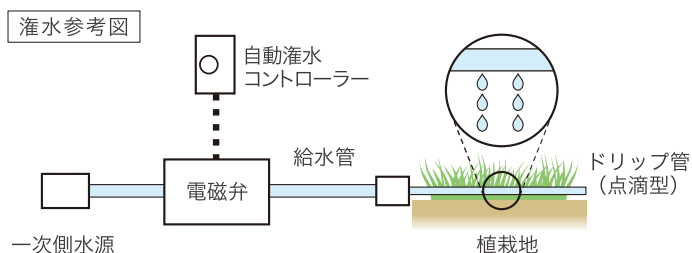
セダム類(メキシコマンネングサ)



芝生(改良野芝エルトロ)

■ 灌水(水やり)について

自動灌水装置により水やりを制御します。季節ごとに適した水量、適した時間に灌水します。また、点滴型のドリップ管を使用することで植物に安定した水量の灌水が可能になります。



ピクニックターフ施工事例



教育施設(芝生)



集合住宅(地被類)



集合住宅(低木・地被類)



集合住宅(中低木・地被類)

株式会社 石勝エクステリア

本社 : 〒158-0094
業務センター : 〒225-0003

東京都世田谷区玉川 2-2-1
神奈川県横浜市青葉区新石川 3-34-1

TEL.03(3709)5591 FAX:03(3709)5857
TEL.045(912)7572 FAX:045(912)7587